

### 三原市消防出初め式に参加

1月12日(日)本郷総合公園で三原市消防出初め式が開催され、鷺浦分団から約60名が参加しました。

式典、消防団放水競技、消防署演技が行われ、鷺浦分団は須ノ上班が放水競技に参加しました。惜しくも決勝には進めませんでした。寒い中練習に励まれた団員・関係者の皆さん本当にお疲れ様でした。



今年の鷺浦分団の表彰者は次のとおりでした。

#### 三原市長表彰

永年勤続優良消防団員  
船附正樹 奥野昌弘

#### 広島県消防協会会長表彰

勤続章 25年以上  
引地恒雄 堀本正和

勤続章 20年以上  
田中良次 土田一夫

勤続章 15年以上  
奥野昌弘 船附正樹

#### 広島県消防協会三原支部長表彰

退職団員感謝状(分団長以上の階級者)  
向井元成

功績章 奥野貴文 白須裕之 御畑孝介  
向井太志

#### 精勤賞

引地敏樹 田中直澄 塚本正人

#### 消防長官表彰

退職消防団員報償  
塚本成巳 小谷章一 胡田 清

#### 広島県知事表彰

優良消防団員 平木豊彦 平木 泉

#### 日本消防協会会長表彰

勤続章 御畑完治 宮下敏治

### 2月町内行事予定

11日(火) 向田八幡神社御弓神事

14日(金) 鷺浦町活性化  
地域計画策定委員会

### 体験講座 八朔マーマレード & レモンカード作り

日 時: 2月27日(木) 9:30~12:30

講 師: 富永 正和さん

受講料: 100円+600円(材料費)

定 員: 16名(先着順)

持参物: エプロン、三角巾

申込み期限: 2月20日(木)

申込みは鷺浦コミセンへ

電話: 87-5004

レモンカードとはレモンクリームのような物でフランスパンやクラッカーに載せて食べます。

当日は試食をし、200g入りのビン各1本ずつのお土産付きです。



鷺浦コミュニティセンターだより

# 双鷺洲

発行: 鷺浦コミュニティセンター  
電話/ FAX: 0848-87-5004  
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp

### 「親子で食育」教室が開催されました。

12月22日(日)に三原市食生活改善推進員の中村玉子さんが講師となり、児童委員さんの協力の元で、「親子で食育」教室が鷺浦コミセンで開催されました。

子どもの時から、食事の楽しさや食事に関する正しい知識を学び、望ましい食生活を身につけることが大切です。食育「5つの力」を勉強し、その後楽しく料理を作り、美味しく頂きました。

今回は須ノ上地区が対象でしたが、島全体での開催も予定しています。

#### 「5つの力」

- ・食べ物の味がわかる力
- ・食べ物を選ぶ力
- ・料理ができる力
- ・食べ物の命を感じる力
- ・元気な身体がわかる力

#### メニュー

- サモサ
- 具たくさんスープ
- ネバネバサラダ
- フルーツラッシュ



### 俳句・短歌

- ・小春日や尺と歩めば海に鴨
  - ・冬山にのぞく朝日や枯すすき
  - ・パンベイ柑思わぬ高値に母のほほえみ
  - ・菜の花や道行く人を眺めたる
  - ・寒月や吉祥招き出でませり
  - ・島四国大師巡りや春隣
  - ・土曜午後ボヤセン聞いて大笑い
  - ・お大師さん三本足でうろうろと
  - ・おしゃべりはずむウォーキングかな
  - ・鴨のペア海面漂う睦まじく
  - ・若い父ヨチヨチ歩きの子
- いとおいそつに抱き上げ頼する
- 思わず見惚しはし佇む
- あかんたれ
- ぶんか
- 一草
- D 生
- 牡丹

### 「三原10名山」冊子を配布します。

三原山の会は、市民が自然に親しみながら健康維持、体力増強を図るために、「みはら10名山」を製作しました。

さぎしまの「大平山」「さぎしまアルペンルート」が取り上げられています。

その事業の一環として、去る12月1日(日)には、28名の会員が来島され、登山道の整備と道標を20カ所に設置しました。ボランティアガイド8名が協働し、交流しました。

☆ 冊子を希望者に配布します。

先着40名まで コミセンで



### 第35回さぎしま新春ロードレース大会

1月2日(木)恒例のさぎしま新春ロードレース大会が109人の参加をえて開催されました。

低学年・高学年・一般(各1.5Km)と2.5Kmの4部門に分かれ、部門毎に1位から3位までメダルと賞品が出されました。この大会は今年で35回を迎え、島内の方をはじめ正月で帰省されている多くの方々が参加されています。

(主催: 相須留会、協賛: 須ノ上地区歳祝い)



### 第3回鷺浦町活性化ワークショップが開催されました。

1月20日(月)第3回鷺浦町活性化ワークショップが開催されました。

第1回、第2回のワークショップをふまえて課題毎に6班に分かれて話し合いました。

- ①高齢者の生活支援 ②若者定住、Uターン推進
- ③産業起こし ④観光、交流の推進 ⑤生活交通手段の確保
- ⑥食事の提供および宅配施設

これまでに3回行ったワークショップと昨年町内の皆様にいただいたアンケートを参考にしながら、今後地域計画策定委員会で住みよい町づくりに向けて少しずつ実現していくよう活動していきます。



### さぎしま八十八箇所お大師巡り

1月26日(日)さぎしま八十八箇所のお大師巡りが行われ、小春日和のなか多くの方が島を回られました。

次回は5月の連休に行われる予定です。



### 温故知新

先人の足跡を尋ね、地域を再確認することは、私達の心に豊かさを与えてくれます。

さぎ島最古の神社

比呂神社

祭神

あまつひ こねのみこと  
天津日子根命



貞観4年(八六二年 平安時代)摂津国、広の豪族 広安友(河内国造の裔)が南海の海賊討伐の勅命(九州辺境に3年交代で守備をする)を受け、備後国鞆津辺(鞆浦)まで来た頃より船内に疫病が多発し、軍船を佐木島の泊りに入れ休養したと言われています。

その時、広家先祖の霊位と阿弥陀三尊を祀り、疫病封じと戦勝祈願をしたと言われています。

比呂神社は、広安友への敬慕の念が強かった地域の人々が、広安友が祈願した場所を明神として社を設け、広安友の「広」の名を付け祀ったことによるものだと言われています。(古くは広明神と言っていました。)

比呂神社は、本郷町にある染音寺の「安芸国神名帳」に記載されている沼田郡四位十一前の中の「鷺横明神」であるとされています。現在小浦八幡宮の末社になっていますが、小浦八幡宮創建以前の神社で佐木島第一の古社と言われています。



周囲 5.5m の樟の木の太木

ある書物によれば、三原城の城主小早川隆景が当明神境内にある樟の木を伐採して船を新造し、明神丸と命名して就航させたが、出航のたび毎に海が荒れて、明神丸は沈没してしまった。その伐根から萌芽成長したものが本樹であると記されています。

協力: 山下博巳氏